

C Piscine C 04

Summary: このドキュメントは、 $C\ Piscine\ @\ 42$ の $C\ 04$ モジュール用の課題である。

Contents

1	Instructions	2
II	Foreword	4
III	Exercise 00 : ft_strlen	6
IV	Exercise 01 : ft_putstr	7
V	Exercise 02 : ft_putnbr	8
VI	Exercise 03 : ft_atoi	9
VII	Exercise 04 : ft_putnbr_base	10
VIII	Exercise 05 : ft_atoi_base	12
\mathbf{IX}	Submission and peer-evaluation	13

Chapter I

Instructions

- 課題に関する噂に惑わされないよう気をつけ、信用しないこと。
- この書類は、提出前に変更になる可能性があるため、気をつけること。
- ファイルとディレクトリへの権限があることを、あらかじめ確認すること。
- すべての課題は、提出手順に従い行うこと。
- 課題の確認と評価は、あなたの周りにいるPiscine受験者により行われる。
- 課題の確認と評価は、Piscine受験者に加えて、Moulinetteと呼ばれるプログラムによっても行われる。
- Moulinetteは、大変細かい評価を行う。これはすべて自動で行われるため、交 渉の余地はない。
- Moulinetteは、コーディング規範(Norm)を遵守しないコードを解読することができない。そのため、Moulinetteはnorminetteと呼ばれるプログラムを使用し、あなたのファイルがコーディング規範を遵守しているか確認を行う。せっかくの取り組みが、norminetteの確認により無駄にならないよう、気をつけること。
- 問題は、簡単なものから徐々に難しくなるように並べられている。簡単な問題が解けていない場合は、難しい問題が解けていたとしても 加点されることはない。
- 使用が禁止されている関数を使用した場合は、不正とみなされる。不正者は-42の評価をつけられ、この評価に対する交渉の余地はない。
- 課題が<u>プログラム</u>の提出を要求する場合のみ、main()関数を提出すること。
- Moulinetteは以下のフラッグを用いて、ccでコンパイルする。 -Wall -Wextra -Werror
- プログラムがコンパイルされなかった場合、評価は0になる。
- 課題で指定されていないものは、<u>どんなファイルも</u>ディレクトリ内に置かないこと。

- 質問がある場合は、隣の人に聞くこと。それでも分からない場合は、反対側の 席の人に聞くこと。
- 助けてくれるのは、Google / 人間 / インターネット / ...と呼ばれているものたちである。
- 出力例には、問題文に明記されていない細部まで表示されている場合があるため、入念に確認すること。



norminetteは、 -R CheckForbiddenSourceHeader をオプションに追加しなければならない。Moulinetteも、このオプションを使用する。

Chapter II

Foreword

Here are the lyrics for City Hunter's theme song "Moonlight Shadow":

The last time ever she saw him
Carried away by a moonlight shadow
He passed on worried and warning
Carried away by a moonlight shadow.
Lost in a riddle that Saturday night
Far away on the other side.
He was caught in the middle of a desperate fight
And she couldn't find how to push through

The trees that whisper in the evening
Carried away by a moonlight shadow
Sing a song of sorrow and grieving
Carried away by a moonlight shadow
All she saw was a silhouette of a gun
Far away on the other side.
He was shot six times by a man on the run
And she couldn't find how to push through

[Chorus]
I stay, I pray
See you in Heaven far away...

I stay, I pray

See you in Heaven one day.

Four A.M. in the morning
Carried away by a moonlight shadow
I watched your vision forming
Carried away by a moonlight shadow
A star was glowing in the silvery night
Far away on the other side
Will you come to talk to me this night
But she couldn't find how to push through

[Chorus]

C Piscine

Far away on the other side.

Caught in the middle of a hundred and five
The night was heavy and the air was alive
But she couldn't find how to push through
Carried away by a moonlight shadow
Carried away by a moonlight shadow
Far away on the other side.

Unfortunately, this topic has nothing to do with City Hunter.

Chapter III

Exercise 00 : ft_strlen



Exercise 00

ft_strlen

提出するディレクトリ:ex00/

提出するファイル:ft_strlen.c

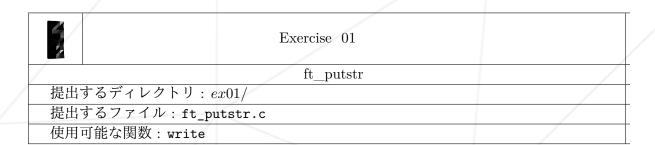
使用可能な関数: None

- 文字列にある文字の数を返す関数を作成せよ。
- プロトタイプ例)

int ft_strlen(char *str);

Chapter IV

Exercise 01: ft_putstr

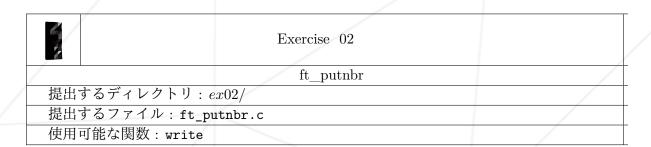


- 標準出力に文字列を出力する関数を作成せよ。
- プロトタイプ例)

void ft_putstr(char *str);

Chapter V

Exercise 02: ft_putnbr



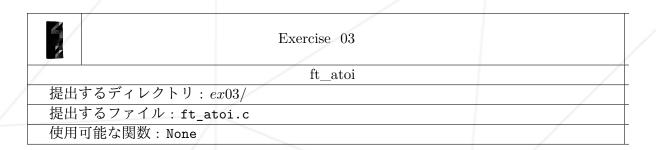
- 引数として与えられた数字を標準出力に出力する関数を作成せよ。その際、int型に収まるすべてのパターンを出力すること。
- プロトタイプ例)

void ft_putnbr(int nb);

- 例)
 - o ft_putnbr(42) displays "42".

Chapter VI

Exercise 03: ft_atoi



- strが指定する文字列の最初を、int型に変換する関数を作成せよ。
- 文字列の先頭に、好きな数の空白を入れることができる。(isspace(3)で定義される。)
- 文字列の後に、"+"や"-"を記入することができる。"-"の数が奇数もしくは、偶数であるかにより、返される整数の符号は変化する。
- 最終的に、文字列の後に10進数の数字が続いていること。
- これらのルールに従わない文字列を見つけるまで文字列を読み込み、それまでに読み 込んだ整数のみを返すこと。
- ◆ オーバーフローとアンダーフローは、処理しないこと。これらの結果は、未定義となる。
- 以下に、atoiが返した値を標準出力に出力するプログラムの例を示す。

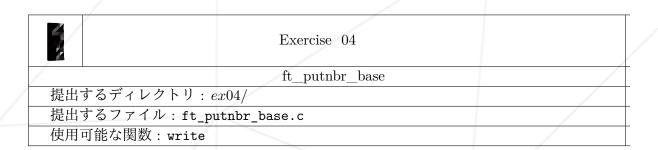
\$>./a.out " ---+--+1234ab567" -1234

プロトタイプ例)

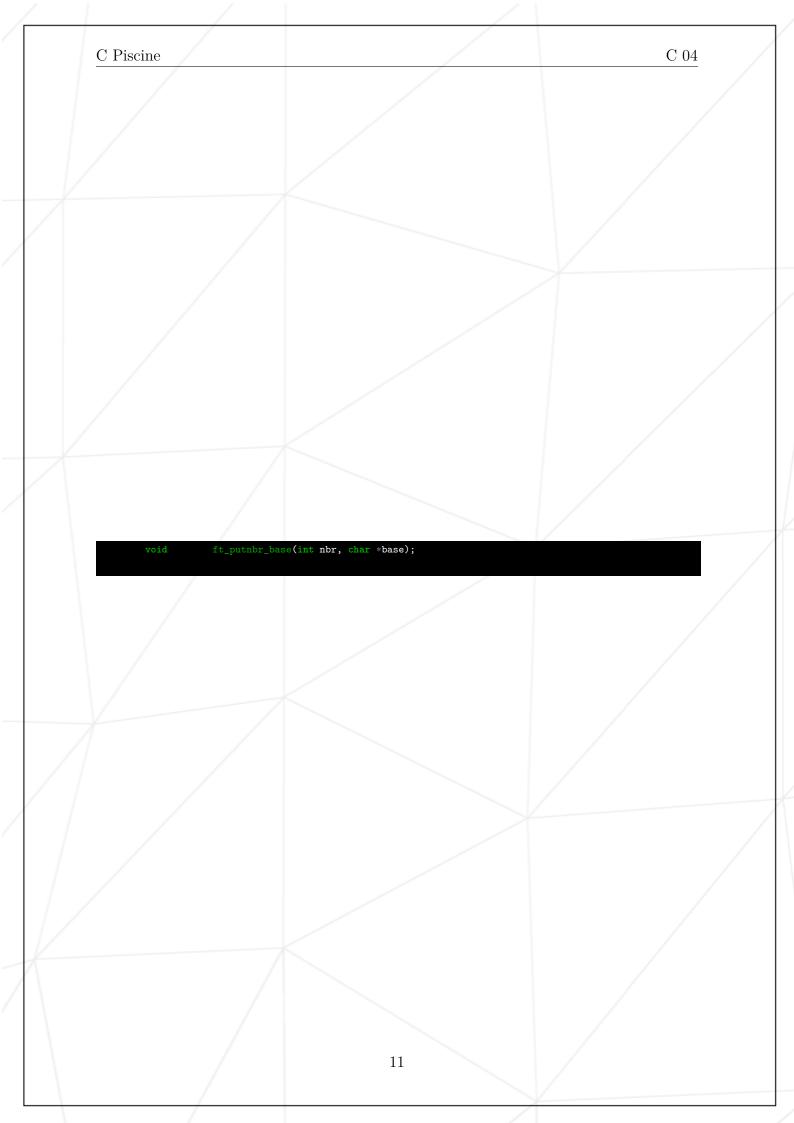
int ft_atoi(char *str);

Chapter VII

Exercise 04: ft_putnbr_base



- 整数を、ベースシステムで標準出力に出力する関数を作成せよ。
- この数字はintで与えられ、ベースは文字列で与えられる。
- ベースシステムには、数字を出力するために使用できるすべてのシンボルが含まれている。
 - 。 0123456789は、10進数を出力するために、一般的に使用されるベースシステムである。
 - o 01 は、バイナリーベースシステムである。
 - 。 0123456789ABCDEF は、16進数のベースシステムである。
 - o poneyvif は、8進数のベースシステムである。
- 与えられる数字は、整数であるため、負の数も含まれる。
- 無効な引数がある場合は、標準出力に何も出力しないこと。無効な引数の例)
 - 。ベースが空、または、1のサイズである。
 - 。ベースに同じ文字が2つ含まれている。
 - o ベースに "+" または、"-" が含まれている。
- プロトタイプ例)



Chapter VIII

Exercise 05: ft_atoi_base



Exercise 05

ft_atoi_base

提出するディレクトリ: ex05/

提出するファイル: ft_atoi_base.c

使用可能な関数: None

- strが指定する文字列の最初を、int型に変換する関数を作成せよ。
- strは、2つ目の引数として与えられた、特定のベースで表されている文字列である。
- ベースのルールを除いた場合、関数はft_atoiのように働く。
- 無効な引数がある場合は、0を返すこと。無効な引数の例)
 - 。ベースが空、または、1のサイズである。
 - 。ベースに同じ文字が2つ含まれている。
 - ベースに "+" 、または、"-"、もしくは空白が含まれている。
- プロトタイプ例)

ft_atoi_base(char *str, char *base);

Chapter IX

Submission and peer-evaluation

課題は、いつも通り Git リポジトリに提出すること。リポジトリ内の提出物のみが、レビュー中の評価対象となる。ファイルの名前が正しいことを確認すること。



この課題の要件で求められているファイルのみを提出すること。